

HIGASHIOSAKA CENTRAL ROTARY CLUB

(第 2660 地区)

WEEKLY BULLETIN

No.17

東大阪中央ロータリークラブ

創立 昭和47年2月20日
例会日 毎週月曜日 12:30~
例会場所 シェラトン都ホテル大阪3F
事務局 東大阪市小阪本町1丁目5-14
〒577-0802 小阪本町ロイヤルハイツ405号
TEL: 06-6753-8823
FAX: 06-6753-8826
E-mail: jahcrc@gmail.com



会 長 芝池 福子
会長エレクト 帆足 嘉寿大
副 会 長 金子 勝信
幹 事 小川 高弘

“ロータリーのマジック”

2024~2025 年度 国際ロータリー会長 ステファニー・アーチック

第 2275 回例会 令和 7 年 2 月 3 日 (月曜日) 第 17 号

本日の例会	2月3日(月) 第1例会
本日のゲスト	米山奨学生 趙 浩辰くん
本日の献立	松花堂弁当
本日の卓話	「ウクライナの今」 藤原英夫
卓話スピーカー	株式会社ドニエプル出版・ 株式会社東大阪新聞社 代表取締役社長 日本ウクライナ文化交流協会会長 小野 元裕様

次回の例会	2月10日(月) 第2例会
下條泰利ガバナー補佐訪問「クラブ協議会」	
次回の献立	フランス肉料理
次回の卓話	金子 勝信
前回の例会	1月27日(月) 第2例会
前回のゲスト	米山奨学生 趙 浩辰くん
前回のビジター	大阪東RC 塩路英介様
幹事報告	幹事 小川 高弘

- ① 本日例会終了後、シェラトン都ホテル大阪3階「伊勢の間」にて第7回定例理事役員会を開催いたします。シェラトン都ホテル5階工事の都合により、会場が変更となりました。理事役員の皆様にはご出席のほど宜しくお願い致します。

会長挨拶 会長 芝池 福子

こんにちは、先月の話になりますが、ホンダと日産自動車は23日、経営統合へ向けた協議入りを正式に発表した。持ち株会社を設立し、傘下に両社が入る方向で協議する。日産が筆頭株主の三菱自動車の合流も視野に入る。統合が実現すれば、世界販売台数

が800万台超となる世界3位の自動車グループが誕生する。ホンダの三部敏宏社長と日産の内田誠社長が記者会見を開き、背景などを説明した。三菱自動車の加藤隆雄社長も参加し、業務連携について説明したということです。日産がEV自動車の小型を製造する予定となっていました。トランプ大統領になって日産のEV自動車の製造ができなくなったということです。トランプ米大統領は20日、電気自動車(EV)の促進策を廃止する大統領令に署名した。バイデン前大統領が掲げた2030年までに新車販売の半数をEVなどとする目標を取り下げる。EV購入時の補助金などの優遇策も撤廃を検討するというのです。アメリカの影響を受けてこれからの日本はどうか?ガソリンも1リットル180円と高騰しています。益々いろんなことが物価高でサラリーマンの給料は上がらず、子育て支援の計画は立てられても、社会保険等が引き上げられ、サラリーマンは自然に引かれ、経営者は半分負担と令和10年までに今より850円まで上がるのが決まっているらしく、なかなか厳しい経済状況になりそうです。本日はこれでおわります。

出席報告 阪上 武仁

本日の会員数	16名
本日の出席者数	13名
出席免除会員数	2名
本日の出席率	93.75%
1/20の修整出席率	100%

ニコニコ箱報告 SAA 名村 美紀

塩路英介様 本日は何卒よろしくお願ひします。

芝池福子	大阪北ロータリークラブ西田行宏様、卓話宜しくお願い致します。大阪東ロータリー、塩路英介様ようこそおいでくださいました。
佐藤三千秋	本年もよろしく申し上げます。大阪北ロータリークラブの西田様、本日の卓話をよろしく申し上げます。
浅野光男	芝池会長、小川幹事 下半期も宜しくお願い致します。
小川高弘	残り半年宜しくお願い致します。西田様本日の卓話宜しくお願い致します。塩路様ようこそ！
名村美紀	本日、大阪北ロータリーより西田行宏様、大阪東ロータリーより塩路英介様お越し頂きましてありがとうございます。西田様、卓話ありがとうございます。
帆足嘉寿大	本日、卓話バンクより大阪北RCからお越しの西田様、卓話宜しくお願い致します。
脇村利恵子	西田様、卓話ありがとうございます。
大崎康枝様 佐藤 緑様	新年会ではお心遣いいただきありがとうございました。本年も明るく音楽をお届けできるよう頑張ります。

卓 話

帆足嘉寿大

「分かりやすいコンクリートの話」

大阪北ロータリークラブ 西田 行宏 様

1、自己紹介

大阪北RCの西田行宏です。

昭和21年生まれ、関西人。大手前高校卒業、京都大学 工学部 木工学科昭和44年卒、同46年修士課程修了。同年、日本道路公団入社。各地で高速道路の建設・管理に従事。現在、大阪市都島区に本社を置く、コンクリートコーリング（株）の顧問。

2、分かりやすいコンクリートの話

入類は古くから石と木を使って建造物を作ってきた。石材では、ピラミッド、お城の石垣、鳥居等。

耐久性はあるのですが重い、その為、多くの労働力と完成まで長い期間を要する。

木材では、神社、仏閣、住居等。石材程重くは無いのですが、耐火性に問題がある。

一方、コンクリートは砂利、砂、セメント、水を生コン工場で混ぜ、アジテーターカーで建設現場まで運搬。移動が容易で、耐久性、耐火性に優れ、且つ経済的であるコンクリートは優れた発明品である。

さらに鉄筋との相性が良く、温度変化による伸び縮み量がほぼ同じ。圧縮力に強いコンクリートと、引張り力に強い鉄筋は、強力なダブルスチームです。

しかし長期安定性において、練り混ぜ水が悪さをします。経年により、水分が蒸発するのに伴い、コンクリートの体積は少しずつ縮む。縮もうとするコンクリー

トは、中の鉄筋が縮まない為、邪魔をされる。すると、縮めないコンクリートにヒビが入ってしまう。ヒビに雨が侵入、中の鉄筋が錆びる、サビの発生により膨らんだ鉄筋が、更にコンクリートのクラックを進行させる。そしてコンクリートが割れる、これがコンクリートの老朽化です。建設から50年以上経ったインフラストラクチャーの、鉄筋コンクリート構造物に顕著に見られる現象。皆さまにご利用頂いている、中国道吹田～宝塚は、1970年開催の大阪万博関連道路として整備された。建設から50年余り、大型車の増、積載量オーバーの車両の増もあり、橋梁の架け替え、コンクリート床版の取り替えを行なっています。

3、高速道路の話

日本の物流の93%を道路が担っています。

そのうち、6割程度を高速道路が負担しています。

戦後名神尼崎～栗東に、外国並みの高速道路を造ろうとした政府は、世界銀行に借金を要請。

有料道路としての採算制検討の為、アメリカからワトキンス調査団を招請。

現地調査後に、纏められた報告書の第1頁に有名な言葉があります。

「世界の工業国にして、これ程道路を無視した国は日本他に無い」

酷評された訳ですが、山脈が多く、川の多い地形ゆえ、物流は舟運に頼り、道路は徒歩が一般的、防衛上橋を架けない大井川等もあった。街道と言えば、ローマ街道が有名。ローマの領土は、EU、中近東、アフリカ地中海沿岸部と広大に成りました。その占領地にも本土と同様のインフラストラクチャーを造りました。インフラストラクチャー、意味は社会の基盤、下部構造です。道路、水道浴場 劇場等、敗者の同化を目的として、交流の促進を図ったのです。特に、道路と水道は2本造りました。ダブルネットワーク化を図った、現在の日本の高速道路の四車線化、国土強靱化を二千年前に行っていた。

現在、高速道路会社の使命の一つに、震災後72時間以内の緊急車両の通行確保があります。

警察、救急、自衛隊を通し、被災地の人命確保を目的として耐震補強工事も行なっている。建設から50年以上経過した、コンクリート構造物のリニューアルを行っていますが、それらのインフラを50年後には、又リニューアルする必要があるかも知れません。

